

HIGASHI OSAKA MIDORI R.C



SERVE TO CHANGE LIVES

CLUB WEEKLY

国際ロータリー 第2660地区
東大阪みどりロータリークラブ

創 立 1998年9月24日
会 長 北 井 孝 彦
幹 事 表 孝 典
会報委員長 井 上 善 博

2021-11-04 (第1005回)

今週のプログラム

≪11月04日(木)例会 KKR ホテル5階「瑞宝」≫

◎卓 話 「クラブ社会奉仕委員長会議報告」
阪田克英君

♪本日の歌 「君が代」「四つのテスト」

来週の予定

≪11月11日(木)例会 KKR ホテル5階「瑞宝」≫

◎卓 話 「邦文定款第4条への疑問について」
山片重房君

先週の出席者

≪10月28日(木)例会≫

会員数17名 出席者7名(53.8%)

ビジター1名

生駒伸夫様(大阪RC)

*8月5日(木)例会修正出席率 64.3%

会員数17名 例会出席者7名/メークアップ2名

幹事報告

幹事 表 孝典君

- ◎本日例会後、定例理事会を行います。
- ◎11/25(木)はPR例会です。お友達や仕事関係のお友達をご紹介下さい。増強にご協力お願い致します。
- ◎本日お配りした「邦文定款第4条への疑問」の冊子は一度お目通し頂き、次週の卓話で資料となりますのでお持ち下さい。理事の方々には先月の理事会でお渡ししています。

会長の時間

会長 北井孝彦君

皆さんこんばんは。

本日は、ガバナー訪問の日です。例会に先立ち吉川がバナーと会長・幹事、次年度会長・幹事と懇談会をさせて頂き有意義な情報交換、ご教示をいただきました。感謝申し上げます。

さて、10月24日は「世界ポリオデー」です。もう皆さんご承知だと思いますが、再確認をしておきます。

ポリオとは

ポリオ(急性灰白髄炎)は、ウイルス感染によって発症する病気で、ワクチンでの予防が可能です。感染した場合、ウイルスが神経組織に入って身体まひを引き起こし、ときには死に至ることもあります。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児まひ」と

例会場：KKRホテル大阪 Tel：06-6941-1122

例会日時：毎週木曜日 午後6時30分

事務所：〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30

Tel. 0742-55-4869 Fax. 0742-51-1067

E-mail midorirc1126@gmail.com



も呼ばれています。ポリオはワクチンで予防可能ですが、治療法はありません。ほかの多くの疾病とは異なり、ポリオは根絶が可能です。

ポリオプラス

30年以上にわたり、ロータリーとそのパートナー

組織は、ポリオを世界から根絶する取り組みを行っています。ロータリーのポリオプラスプログラムは、子どもを対象とした大々的な予防接種を通じてポリオの根絶をめざす、世界で初めての取り組みでした。ロータリー会員は、これまでに22億米ドル以上を寄付し、122カ国、約30億人以上の子どもに予防接種を行うために多大なボランティア時間を捧げてきました。また、アドボカシーを通じて各国政府からの100億ドル以上の資金を確保する上で重要な役割を担ってきました。

ポリオの現状

1988年にロータリーとパートナーが世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）を開始した当時は、125カ国で毎年35万件のポリオの症例がありました。現在、ポリオの発生率は99.9%減少しており、野生型ポリオウイルスの発症が報告されているのは、アフガニスタンとパキスタンの2カ国のみです。ポリオ根絶活動のために築かれたインフラは、ほかの疾病（新型コロナウイルスも含む）の治療と予防にも利用されており、ほかの公衆衛生分野にも長期的なインパクトをもたらしています。

ポリオ根絶を実現するために

ロータリーは、ポリオ根絶のために毎年5000ドルを拠出することを目標としています。ビル&メリンダ・ゲイツ財団は、ロータリーからポリオ根絶への寄付に対し、2倍額を上乗せすることを約束しました。これにより、ポリオ根絶に毎年合計1億5000万ドルが寄付されることとなります。これらの資金は、根絶活動の運営、医療従事者の確保、研究所の設備、啓発用資料のために使用されます。資金の確保においては、政府

や企業、個人がそれぞれに大きな役割を果たします。

著名人からのサポート

ロータリーは、ポリオ根絶を支援する数多くの著名人からの協力を得ており、その数は年々増えています。以下にその一部をご紹介します：ビル・ゲイツ（ビル&メリンダ・ゲイツ財団共同理事長）、クリスティン・ベル、アーチ・パンジャビ（女優）、ジョン・シナ（プロレスラー、俳優）、イザベリ・フォンタナ（スーパーモデル）、デズモンド・ツツ（ノーベル平和賞受賞者）、ジャッキー・チェン、ドナルド・サザーランド（俳優）、マニー・パッキャオ（ボクサー）、PSY（歌手）、ジャック・ニクラウス（プロゴルファー）、ジェーン・グドール（自然保護活動家）、イツァーク・パールマン（バイオリニスト）、A.R. ラフマーン、アンジェリーク・キジョー、ジギー・マーレー（グラミー賞受賞ミュージシャン）、ヌール・ヨルダン王妃（平和唱道者）これらの著名人はロータリーの親善大使として、ポリオに関する啓発や根絶活動を応援しています。

なお、ポリオに関しては、山片会員編集の「ロータリーの歴史に学ぶ」P-162ポリオ撲滅運動もご参照ください。

ガバナー講話

第2660地区ガバナー 吉川秀隆様

皆さま、こんにちは。ガバナーに就任しました吉川秀隆です。

私は、タカラベルモント(株)という理容・美容サロンで使う椅子・シャンプー台などの機器や業務化粧品、歯科や病院にむけた医療機器の製造販売、サロン・クリニックの設計施工等を行う会社の代表を務めています。弊社は本年100周年を迎えます。「自分らしく生きる人生こそが美しい人生であり、全ての人がある生きることの喜び、幸せを感じられるように」という想いを込めて「美しい人



生を、かなえよう」を会社のキーメッセージとして決めました。これは個人的に、ロータリーの精神にも通じるものだと思っています。

コロナ以前は海外出張が多く1年の3分の1は海外を飛び回っていました。海外のクラブでメイキャップすることもあり、各国ロータリアンと交流した思い出も少なくありません。

しかしこれから1年はガバナーとして地区の皆さんとしっかりと交流すべく各クラブを飛び回りたいと思います。

それでは、RI ならびに地区の方針についてご説明いたします。ご承知の通り RI は7つの重点分野を掲げています。2008年の採択時には6つでしたが、昨年新たに「環境の保全」が加えられました。また、組織の基本的原則を表す「中核的価値観」が2009年に採択されました。それは、奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップの5つです。

以上を踏まえて、本年度の RI 会長シェカール・メータさんのスピーチをお聴きください

。【動画】

ご覧の通り本年度の RI の会長テーマは「SERVE TO CHANGE LIVES～奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。メータ RI 会長は、会員増強を最優先課題として「いま120万人の会員を本年度末に130万人にしよう」と述べました。また「女子のエンパワメント」という言葉で女子が抱える問題に取り組むことを強調しています。そして「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という4つの優先事項についてスピーチされました。

さて、当地区にはすでに4項目からなる地区ビジョンがあります。①私たち第2660地区はRIテーマを理解し、地域の特性にあった活動を行うことにより具現化します。②ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会でよい変化を生み出します。③世界の未来を担う青少年の活動を

支援し、若きリーダーの育成に努めます。④それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。という4つです。この地区ビジョンと同時に5ヵ年中期目標が定められており、その1番目は「クラブのサポートと強化」つまりクラブの会員基盤を強化することです。メータ RI 会長のいう130万人を当地区に当てはめると、300名、約8%の増となります。コロナ禍で疲弊した状況においては高い目標に思えます。

メータ RI 会長は「ローターアクトをロータリーに移行し」女性会員を増やせば年間5%の純成長は確保できると述べましたが、当地区のローターアクトが直ちにロータリークラブに移行できるかということ、整理しなくてはならない問題が多くあります。

当地区は「各クラブでの純増1名を目指す」という目標を掲げつつ、本年度はコロナの影響による会員減少を防ぐことを優先して戴きたく思います。また「ローターアクトははじめ若い世代とともにロータリー活動を推進する基盤を広げる」ことについては、皆さんと一緒に具体的な計画を立てていきたいと思っています。会員増強は目標であり目的ではありません。奉仕の発信力・影響力・目的実現力の強化こそが本質です。

中期目標2番目の「人道的奉仕の重点化と増加」は、まさにその奉仕活動の原点としての目標です。1919年のスペイン風邪パンデミックのとき、ロータリーは会員を19%も増やしたといわれています。それは当時のロータリーが取り組んだ献身的かつ積極的な奉仕活動が多く共感を生んだからだと思います。私は地区の持つリソースを可能な限り人道的奉仕に集中したいと思っています。

いま、私たちの足下で「経済的に困窮している人」が急増しています。日本の子どもの7人に1人が相対的貧困状態にあるとも言われます。メータ会長が「女子のエンパワメント」と言及した「性の格差」



の問題とは少し違うでしょう。しかし地域の問題は、地区のロータリアンである私たち自身が取り組み、解決せねばなりません。

私は、RIの7つの重点分野から「基本的教育」に焦点をあて、地域のエンパワメント、すなわち地域が本来持っている能力の向上を図るため、地域の子供たちを支援することを地区の重点活動方針としました。

中期目標の3番目は「公共イメージと認知度の向上」です。地域に開かれたロータリー活動とはRIのいう「参加者の基盤を広げ」「積極的な関わり」を促すことです。このためにはIT化の推進が必要です。皆さまには「マイロータリーの登録率80%、クラブセントラルの活用率90%」という目標の達成をお願いします。

そして女性会員の増強、RACをはじめとする若い未来のロータリアンとの連携強化をお願い致します。以上がRIの方針と、それを受けた本年度の地区方針のご説明です。

最後に、本年度の地区大会についてご案内します。今年の地区大会は12月3日金曜日、大阪国際会議場にて1日に集約して開催します。今年はコロナの影響もまだあると思いますのでコンパクトに開催したいと思います。ワクチン接種も進み、再び皆さまと一緒に顔を合わせる事ができるものと楽しみにしています。

ロータリーの活動は、会員個人、そして各クラブこそが主体です。RIはその連合組織であり、トップダウンの指示命令をするものではありません。ロータリーの活動の主体は各クラブであり、主役はロータリアンである皆さまです。皆さまが主体的に活動できるよう、

私もガナバーとしてともに頑張っていく所存です。そして、その結果、地域の人々が豊かな人生を送り、美しく輝いていかれることを心より願っております。どうぞよろしく願いいたします。

以上、ご挨拶並びに方針の説明とさせていただきます。ありがとうございました。

ニコニコ箱の報告

例会担当委員会

(10/28) 合計 13,000円 今年度累計 116,000円



本日のお祝い

会員交流委員会

◎会員のお誕生日 11月11日 表 孝典君

地区大会のご案内

LINEで出欠をお伺いしましたが、12月3日(金)は一日だけの地区大会(場所:大阪国際会議場)です。リアル参加とオンライン参加が可能となっております。いずれかの方法でご参加頂きますよう宜しくお願い致します。

*プログラム

13:00 開会

13:10-14:20 式典第一部

14:25-14:55 式典第二部

15:00 特別講演

「2025年大阪・関西万博—万博で何を・どう変える?」

大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕氏

16:40 特別コンサート

“弦楽器の調べ” 大阪交響楽団

17:20 閉会

PR例会を成功させよう!

日時: 11月25日(木)

ご友人・取引先の方々を是非お連れ下さい。



パンデミック (その4) コレラ

ガンジス川下流のインド・ベンガル地方からバングラデシュにかけての風土病であったコレラが、産業革命による蒸気船、蒸気機関車などの交通手段の進歩と、インドの植民地化によって短期間のうちに「風土病」から“パンデミック”へと進展した。

【原因】

コレラ毒素を産生するコレラ菌によって発症する。コレラ菌はコンマ状の形態の桿菌で、鞭毛によって活発に運動する。従来、アジア型と、エルトール型が知られていたが、1992年にO139が発見された。

自然界ではヒトを除いて感染しない菌であるため、流行時以外にこれら菌がどこに生存しているかについて、よく解っていない。海水中、甲殻類への寄生のほか、人体に不顕性感染の形で存在するのではないかと考えられてきた。

【感染】

重要な感染源は患者の糞便や吐物に汚染された水や食物である。口から入ったコレラ菌は、胃の中で強い酸性の胃液のために死滅するが、少数が小腸に到達して爆発的に増殖して、コレラ毒素を産生する。

潜伏期間は5日以内。症状が軽く、一日数回の下痢で回復する場合もあるが、通常、一日20～30回もの“米のとぎ汁様”の猛烈な下痢と嘔吐を起こす。発熱はなく、むしろ低体温となり、急速な脱水症状と電解質の喪失による血行障害、低血圧、頻脈、虚脱、筋肉の痙攣をきたして死亡する。この過程でみられる症状、「洗濯婦の手(指先のしわ)」、「コレラ顔貌(老人様顔貌)」は、極度の皮膚乾燥による。

治療が行われなかった場合の死亡率は、アジア型で75～80%に及ぶ。エルトール型では10%程度である。胃切除を行っている人では、胃酸による殺菌作用がないため、菌が小腸に達しやすく危険である。

治療にはテトラサイクリン系抗生物質が用いられ、水分と電解質の補給によってコレラによる死亡は極めて効果的に抑制できるようになった。

【歴史】

過去200年間に6回のアジア型コレラ菌によるパンデミックが確認されている。

〔第1回〕 1817-1823年、カルカッタに起こった流行は、アジア全域からアフリカに達し、その一部は長

崎から国内に入り、東海地方にまで及んだ。

〔第2回〕 1826-1837年、アジア・アフリカのみならずヨーロッパと南北アメリカにも広がり、全世界規模となった。ドイツの哲学者ヘーゲルがコレラ禍のためにベルリンで死去した。パリでは一日800人が死亡したとされ、辣腕政治家として知られるカジミール・ペリエ フランス首相が死亡した。

〔第3回〕 1840-1860年、インドにおいて第1～3回のパンデミックにより1500万人が死亡したと推定されている。その後も第4～6回のパンデミック

〔第4回〕 1863-1879年 において2300万人

〔第5回〕 1881-1896年 の死亡をみている。

〔第6回〕 1899-1923年 同時期にロシア帝国でもコレラが発生し、その死者が200万人を超えた。

1884年にドイツの細菌学者ロベルト・コッホによってコレラ菌が発見され、その後の医学の発達と防疫体制の強化により、1924年以降はコレラの世界的流行(パンデミック)は起こらなくなっている。

しかしアジア南部にはコレラが常在し、中国でもインドでも死者1万人を超す大流行があった。

20世紀以降では、アフリカ(エジプト・コンゴ共和国・ジンバブエ)、南米(ペルー)、中米(ハイチ)などでかなり大きな流行が記録されている。

【日本の流行】 1858年から3年間に江戸だけで10万人が死亡する“安政コレラ”が発生し函館にまで広がった。1862年にはコレラの再流行により江戸で56万人の患者、3万7千人の死者を出した。

日本では明治時代にオランダ商人から伝えられた病名「コレラ」から「コロリ」のほか「虎列刺」「虎

狼狽」などの当て字が広まった。その後も大流行が続き、1877年(明治10年)には神奈川、神戸、長崎などで死者13,816人、1879年(明治12年)には、愛知県で死者105,786人、1886年には各地で死者が10万人台を数えたが、1922年(大正11年)に神戸で発生した流行を最後に国内での大流行は収まった。

——つづく——

(山片重房)

あいみ
相視て笑い、心さにからな逆ふこと莫し「莫逆の交」を目指そう!!

2021～2022年度 東大阪みどりRCのテーマ



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 国際ロータリーのテーマ